

令和元年度東北大学附属図書館企画展
チャールズ・ダーウィン生誕210年記念

蔵書でたどる『種の起源』への道のり

進化×深化

オン・ジ・オリジン・オブ・スピーシーズ

『種の起源』初版本を展示！

令和元年 11月1日(金) - 11月15日(金)

10:00-17:00 ※11/9(土)-10(日)は閉場

東北大学附属図書館 多目的室

入場
無料

※ 駐車場はございません。公共交通機関等をご利用ください。

記念講演会

令和元年 11月5日(火) 15:00-17:00

東北大学附属図書館 本館1階

フレキシブルワークエリア

▷ ダーウィンの『種の起源』

渡辺政隆 氏

▷ 植物の結婚 ～カール・リンネと自然の体系～

小川知幸 氏

※参加希望の方は直接会場にお越しください。



東北大学

主催:東北大学附属図書館 / 協力:東北大学総合学術博物館

お問い合わせ: 022-795-5911 (代表)

進化×深化 -蔵書でたどる『種の起源』への道のり-

1831年、22歳の青年ダーウィンは、博物学の専門家としてイギリス海軍の調査船ビーグル号に乗り込み、世界探検へ旅立ちます。この5年に及ぶ体験をきっかけとして、後に、有名な『種の起源』を著しました。

本展では、ダーウィンにより進化論が科学として確立するまでの道のりを、当館が所蔵する『種の起源』初版本を含む貴重な資料とともに紹介します。



青年時代のダーウィン

記念講演会

【日時】 令和元年（2019）11月5日（火）15:00-17:00

【会場】 東北大学附属図書館本館1階 フレキシブルワークエリア

※参加希望の方は直接会場にお越しください。

ダーウィンの『種の起源』

ダーウィンが1859年に発表した『種の起源』は、文字通り一夜にして世界を変えただけでなく、その影響は今も続いています。

『種の起源』とはどのような書なのか、それが書かれた時代背景とその衝撃についてお話しします。



渡辺政隆 氏（サイエンスライター、東北大学広報室特任教授）

社団法人日本サイエンスコミュニケーション協会会長。科学史、進化生物学を中心に、サイエンスコミュニケーターとして活躍。

『ダーウィンの遺産』『一粒の柿の種』（岩波書店）、

『ダーウィンの夢』（光文社新書）などの著書のほか、

『種の起源』（ダーウィン著、光文社古典新訳文庫）をはじめとする翻訳書も多数手がける。

植物の結婚 ～カール・リンネと自然の体系～

啓蒙主義のヨーロッパ、博物学者カール・リンネが植物のなかに発見したセクシュアルな秘密。その着想が「自然」をひとつの体系へとまとめ上げます。

小川知幸 氏（東北大学総合学術博物館助教）

ヨーロッパ中世・近世史、資料論、出版・メディア論

